

山陽色素株式会社 次世代育成支援に関する行動計画

性別に関係なく、仕事と育児の両立が可能となる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2022年9月1日 ～ 2027年8月31日までの5年間

2. 内容

目標1 育児や介護に関する制度利用の周知・促進により男性従業員も積極的に育児や介護に参加できる環境を整える。

<対策>

2022年10月～ 育児、介護についての「制度利用に関する案内」を作成する

2023年1月～ 社内報にて育児、介護について制度利用に関する周知及び促進を図る

2023年10月～ 年間取得状況を確認し問題点を点検する
以降、1年毎に実施する

目標2 育児をしている全ての従業員が、平等に子の看護休暇を取得できるよう、社内掲示板、社内報にて子の看護休暇の利用についての周知を図り、取得を促進する。

<対策>

2022年10月～ 子の看護休暇取得者の未利用者の調査を実施する

2023年1月～ 社内報、社内掲示板にて子の看護休暇の取得についての周知及び促進を図る

2023年10月～ 子の看護休暇取得者(新規取得者：年間)確認をおこなう
以降、1年毎に実施する

目標3 有給休暇の取得をより一層推進するため、付与日数に対し目標取得率70%を設定する。

<対策>

2022年10月～ 休暇付与案内配布時に有給休暇の取得を促進する
引き続き毎月、社内掲示板にて取得状況を各部門に
フィードバックする

2023年4月～ 半期の取得状況を確認し、取得の進まない部門に対しては部門
長から個別に取得勧奨を実施する

2023年10月～ 年間取得率を確認し問題点を点検する
以降、1年毎に実施する